

2019年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名(英)	社会参画入門 (Introduction to Social Participation)		
ナンバリングコード	A10201	大分類 / 難易度 科目分野	教養基礎科目 / 基礎レベル 人間力コア科目/キャリア科目
単位数	2	配当学年 / 開講期	1 / 前期・後期
必修・選択区分	必修		
授業コード	A029440	クラス名	経営経済学部
担当教員名	栗延 孟		
履修上の注意、履修条件	人間力の育成、就職に重要な科目ですので、積極的に受講して下さい。 大学生生活の心構え、学修スキルの修得、将来の目標を考えるキッカケとなる企業見学など、大学生生活をどのように過ごすのかや、将来を考え、人間力を育成する大切な授業となりますので、無遅刻・無欠席で頑張ってください。		
教科書	知へのステップ 第4版—大学生からのスタディ・スキルズ— (くろしお出版) 学習技術研究会 編著		
参考文献及び指定図書			
関連科目	社会参画実習1、社会参画応用、社会参画実習2、人間力概論ほか、すべての科目		

○授業の目的・概要等							
授業の目的	ひとりの大人としての自立に向けた第一歩として、自律した学修技術、人間関係形成能力の育成を目的とします。大学生になっても職業意識が未熟で、適職を見つけられない若者、また人間関係の形成が不十分で組織の中での自分の役割やチームワークの重要性の認識が不十分な若者が増えている背景があります。本授業を通じて、まず高校と大学の違いや、大学生に求められる能力を認識し、学修スキルを修得します。さらに、社会の現実とその関わり方や理想の将来像を確立するため、地元大分の企業取材やクラス内でのコミュニケーションを通じて、知識・思考力・働く意欲・思いやりなどを身につけます。						
授業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 大学の講義を受けるための学修技術(アカデミックスキル)を学びます。具体的には、ノートの取り方、テキストの読み方、レポートの書き方、図書館の活用方法等を修得します。 大分県内の企業取材を実施します。事前・事後学修を含めて企業や社会に対する理解を深め、企業の実態を知り、働くイメージを身につけます。 クラス内でのコミュニケーションを取り、クラスメイトや担任教員との人間関係を構築します。 <p>【キーワード】 人間力、大学と高校の違い、時間管理、交流、学修スキル、講義の聴き方、ノートのまとめ方、読解力、レポートの書き方、図書館、地域企業、就業力</p>						
授業の運営方法	<table border="1"> <tr> <td>(1) 授業の形式</td> <td>「演習等形式」</td> </tr> <tr> <td>(2) 複数担当の場合の方式</td> <td>「複数クラス方式」</td> </tr> <tr> <td>(3) アクティブ・ラーニング</td> <td>「アクティブ・ラーニング科目」</td> </tr> </table>	(1) 授業の形式	「演習等形式」	(2) 複数担当の場合の方式	「複数クラス方式」	(3) アクティブ・ラーニング	「アクティブ・ラーニング科目」
(1) 授業の形式	「演習等形式」						
(2) 複数担当の場合の方式	「複数クラス方式」						
(3) アクティブ・ラーニング	「アクティブ・ラーニング科目」						
地域志向科目	カテゴリー II : 地域での体験交流活動を教育内容に含む科目						
実務経験のある教員による授業科目							

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確認等)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	①時間管理: 規定の回数以上、授業に参加できる。週間目標を意識して行動ができる。 ②就業意欲: 地域企業の取材に参加し、働く意義を明示できる。		15点	30点
【知識・理解】	①学修スキル: 教科書の内容がある程度理解できる。 ②図書館: 図書館の利用の仕方がわかる。	30点		
【技能・表現・コミュニケーション】	①交流: 教員の働きかけにほぼ的確に応えることができる。 ②学修スキル: 手助けを借りながら講義ノートを作成することができる。基本的な形式でのレポートを作成することができる。		15点	10点
【思考・判断・創造】				

○到達目標に対する到達度の目安、および、成績評価の補足	
ワークシート、企業取材シート(事前・事後を含む)の書き込み状況を評価の対象とします。	
[Sレベル] ・企業取材に積極的に参加し、働くことに対する意欲を説得力を持って明示できる。 ・自分の力で講義ノートを適切にまとめることができる。課題に対して論理構成のしっかりした適切なレポートを作成することができる。	
[Aレベル] ・企業取材に積極的に参加し、働くことに対する意欲を明示できる。 ・自分の力で講義ノートをほぼ作成することができる。課題に対してやや適切なレポートを作成することができる。	
[Bレベル]	

○備考欄
<p>「知へのステップ」は第4週講義までにブックセンターで必ず購入して下さい。</p> <p>注1)「大学図書館における情報収集」/「より深いリーディングのために」はクラスによって実施回が異なります(第5週～第13週のいずれか)。第6・7週の内容はセットで実施します。</p> <p>注2)「企業活動取材のための事前学修」/「企業活動取材」/「企業活動取材振り返り」はクラスによって実施回が異なります(第6週～第15週のいずれか)。第8週～第10週の内容はセットで実施します。企業取材の際は実践型教育実施枠(4～5限)も使用します。</p> <p>注3)担当教員によって、講義の進度・順序・内容が異なることがあります。</p>

2019年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名：社会参画入門 (Introduction to Social Participation) 担当教員：栗延 孟	授業コード：A029440	○授業計画	科目名：社会参画入門 (Introduction to Social Participation) 担当教員：栗延 孟	授業コード：A029440
学修内容			学修内容		
1. スタートアップセミナー			9. 企業活動取材 注2) ■大分県内の企業取材		
予習: (約2.0h)			予習: (約2.0h)		
復習: (約2.0h)			復習: (約2.0h)		
2. 履修指導(履修科目の確定) ■履修指導 ■その他の指導			10. 企業活動取材振り返り 注2) ■企業取材に基づく振り返り ■企業の役割や働く意義の理解		
予習: (約2.0h)			予習: (約2.0h)		
復習: (約2.0h)			復習: (約2.0h)		
3. ノートテイキング(1) ■講義ノートの取り方			11. アカデミック・ライティングの基本スキル(1) ■レポートとは ■レポート作成の手順		
予習: (約2.0h)			予習: (約2.0h)		
復習: (約2.0h)			復習: (約2.0h)		
4. ノート・テイキング(2) ■講義ノートの取り方			12. アカデミック・ライティングの基本スキル(2) ■論文作法		
予習: (約2.0h)			予習: (約2.0h)		
復習: (約2.0h)			復習: (約2.0h)		
5. リーディングの基本スキル ■テキストの読み方			13. 効果的なアカデミック・ライティングのために ■わかりやすさとは ■わかりやすい文とは ■わかりやすい表現方法とは		
予習: (約2.0h)			予習: (約2.0h)		
復習: (約2.0h)			復習: (約2.0h)		
6. 大学図書館における情報収集 注1) ■図書館の利用の仕方 ■図書館の資料・文献を用いた情報収集			14. レター作成(自己表現)／面談／振り返り(1) ■自己表現をしよう ■個別面談		
予習: (約2.0h)			予習: (約2.0h)		
復習: (約2.0h)			復習: (約2.0h)		
7. より深いリーディングのために 注1) ■効果的にテキストを読もう ■図書館で借りた本の一部分を要約			15. 面談／振り返り(2) ■個別面談 ■受講アンケート		
予習: (約2.0h)			予習: (約2.0h)		
復習: (約2.0h)			復習: (約2.0h)		
8. 企業活動取材のための事前学修 注2) ■訪問企業についての事前調査・情報共有 ■働く意義を考える			16. 期末試験【学科】		
予習: (約2.0h)			予習: (約2.0h)		
復習: (約2.0h)			復習: (約2.0h)		